

夢窓幼稚園通信第30号

2016年7月25日

暑中 お見舞い 申し上げます

子どもの時「なつやすみ」は、とまもとでもたのしみでした。
海や山への冒険…など夏の特別なことはもちろん、いつもと同じことも
時間が永遠にあるように思えるせいか、輝いて見えるのです。
未知なる魅惑が待っていると、思い浮かべるだけで、身体の奥の方で踊
っている「わくわく」が、今にも飛び出していきそうです。
新しいノートの一ページ目を開くように、その年の新しい夏の休みにはいっていく
のでした。
ですからなおさらなのか、それなのになのか…、ひと月過ぎて夏休み
が残り数日になる頃を迎えると、「あーあ、今がひと月前の7月なら
なあ」とか、「目標を忘れずに、もっと毎日をしっかり過せばよかった。
もったいないことした」…みたいにならぬのが、また毎年のお決まりでもあったのです。

今年の「なつやすみ」は始まったところです。

私は今年の夏のテーマを「健康」と「書類」に決めました。
そして忘れずに目に留まるように「なつのかねだー」の表紙に、そのテ
ーマを書くことにしました。添え書きも、こんなふうに加えました。

健康は心と身体が心地よく、とらわれないで、呼吸ができて
いられるようにありたいな…と、いうこと。

書類はそのままになっていることを少しでも整えること、次の時に
向けての準備を!…です。

さらに小さな字で具体的なメモも付け加えられました。

スクワットを1日50回はするぞー! どこでもできるしね。

書類でさえ、エレガントにシンプル端的に表現できることを大切に
したいなあ。俳句や詩も学びたい…そのためにも。

実際どんな夏になるのか分かりませんが、思いめぐらしては一歩進み、
立ち止まって仕切りなおしてはまた一歩進み、自分の時を自らデザイン
して2016の夏を生きたいと思います。

子どもたちはどんなふうにお過ごしでしょうか。
まだまだたくさんのお時間があります。花火やお祭りを待っていることでは
う。子どもたちが、そして共にある大人たちが、それぞれらしく「瞬間」の今を
ゆたかに過せたらいいなと思います。

どうぞ 元気になつの一ひきをお過ごし下さい。

園長 升光 泰雄